

AMクランプ工法 〈大形タイル完全乾式工法〉

AMクランプ工法は大形タイルやテラコッタを専用金具(クランプ金具)で壁面に施工する完全乾式工法です。完全乾式工法のため、10年定期調査は目視検査となり全面打診検査は不要です。

特長

完全乾式工法

- ・石張りの乾式工法に準じ、専用金具で外壁面に必要な強度を確保します。
- ・金具は耐久性が高いステンレス製で、タイル裏面に加工された溝を機械的につかみます。
- ・壁面の基本性能が上がり、建物の寿命が向上します。

耐震性

- ・金具は3ピース構造のため下地の動きに対しフレキシブル性能があります。
- ・層間変位追従性能は層間変形角1/100以上を有し、耐震性の高い工法です。

施工性

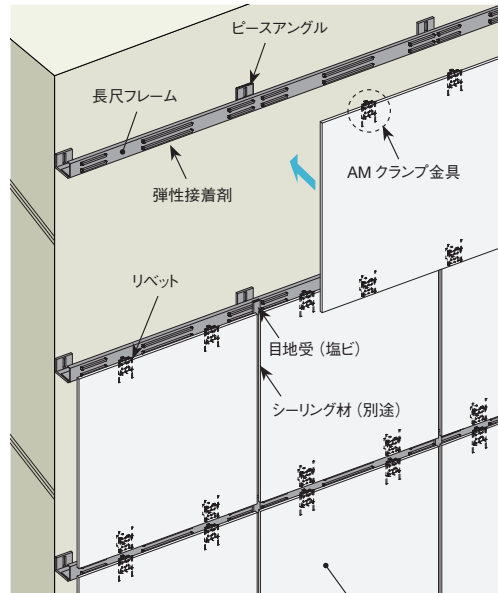
- ・機械的な取付けで施工者の技量や季節・温湿度の影響を受けず、安定した取り付け強度が得られます。
- ・既存の外装を完全に撤去することなく、リニューアルすることができます。

適用タイル

1200×600×t10～15mm 程度までの大形タイルまたは、テラコッタ
(特注品対応いたします。営業にご相談ください。)

適用下地

RC造・SRC造・S造 (ECPレールファスナー工法併用)



大形タイル t10～15mm (飛散防止シート付き)

■ 施工例



■ AMクランプ金具



セルパテラス(仙台)
設計・施工 鹿島建設株式会社
SIZE/H600×W1200×t10mm

施工上の注意事項

- 適用する建物高さは31m程度までです。
- コンクリート躯体は密実なコンクリートを打設していただき、ジャンカ等は事前に補修してください。
- 下地精度は±10mm以内としてください。
- 止水面は下地表面で確保してください。
- 最下部は衝撃割れ防止として、タイル裏面に裏込めパライトモルタルを施工してください。
- 目地幅は8～10mmとし、目地材はシーリング材(変成シリコン系またはポリサルファイド系)を施工してください。
- 当工法ご検討時は、事前に営業までご相談ください。